われわれは遺族の相互扶助、道義の高揚につとめ、平和日本建設に寄与し、戦争の防止、世界恒久平和の確立を期するを信条とする。

いさお新聞

発行所　〒703-8272
岡山市中区奥市3-22　岡山県遺族連盟
電話代表　086-271-7175
ＦＡＸ　086-271-4815
郵便振替岡山01230-9-3532
発行責任者　岸本清美
編集責任者　豊島始男
印刷所　西尾総合印刷株式会社
定価（郵税共）年額1,200円
ホームページ http ://izoku-okayama.jp/

靖國神社に参拝する国会議員の会
最多の二百三十一人が参拝
靖國神社 春季例大祭

超党派の国会議員でつくる「みんなで靖國神社に参拝する国会議員の会（会長・尾辻秀久参議院議員／日本遺族会会長）」の衆参両院国会議員二百三十一人が、靖國神社春季例大祭期間中の四月二十三日午前八時に参拝し、社に眠る英霊に感謝の誠を捧げた。高市早苗自民党政調会長をはじめ、衛藤晟一総理大臣補佐官を含む副大臣八名、大臣政務官六名もそろって参拝した。同議連によると平成九年の春季例大祭の百五十二人を上回り、最多の参拝となった。

第二次安倍内閣の閣僚では、四月二十日に新藤義孝総務大臣、同二十一日には麻生太郎副総理兼財務大臣、古屋圭司国家公安委員長、加藤勝信官房副長官が別途参拝している。安倍晋三総理、伊吹文明衆議院議長、田村憲久厚生労働大臣は真榊を奉納した。

尾辻議連会長は参拝後の記者会見で、閣僚などの参拝に中国、韓国が反発していることに、「国のために殉じた英霊を祀ることは、どの国でも行われている自然な行為で、反発すること自体理解できない」と語った。

安倍総理は、二十四日に行われた衆議院予算委員会で民主党議員からの質問に対し、「国のために尊い命を落とした英霊に尊崇の念を表するのは当たり前だ。わが閣僚はどんな脅かしにも屈しない。その自由は確保している。当然だ」と述べ、更に「英霊の冥福を祈ることへの批判に痛痒（つうよう）を感じず、批判されて『それはおかしい』と思う方がおかしい」と反論。「あくまで国益を守る。私たちの歴史や伝統の上に立って私たちの誇りを守っていくことも私の仕事だ」とも述べた。

なお、稲田朋美行政改革担当相は「主権回復の日」である四月二十八日、自民党の同期でつくる議連メンバーと共に靖國神社に参拝し、安倍内閣で参拝した閣僚は四人となった。

靖國神社に参拝された衆参両院議員名は二頁に掲載。

尾辻会長を先頭に参拝する議連メンバー（4月23日）

戦没者遺骨帰還に関する特命委員会を設置
自由民主党政務調査会

このたび「戦没者遺骨帰還に関する特命委員会」が自由民主党の政務調査会内に設置され、委員長に水落敏栄参議院議員（日本遺族会顧問）が就任した。

この特命委員会は、先の大戦で戦没した約二百四十万人の日本軍将兵の内、未だ百十三万柱に及ぶご遺骨が祖国に帰還していないことから、安倍晋三総理（自由民主党総裁）が「この状況を打開するための方途を検討してほしい」と水落議員へ要請し、自由民主党内に設置されることとなった。

ご遺骨の早期帰還は戦没者遺族の永年の悲願であり、遺骨帰還事業が更に加速することを期待するものである。

特命委員会のメンバーは次のとおり。（敬称略）

◎顧問
逢沢　一郎（岡山県）
中谷　元（高知県）
衛藤　晟一（大分県）
尾辻　秀久（鹿児島県）
橋本　聖子（北海道）

◎委員長
水落　敏栄（新潟県）

◎委員長代理
今津　寛（北海道）
山谷えり子（福井県）

◎副委員長
金子　恭之（熊本県）
上川　陽子（静岡県）
北村　誠吾（長崎県）
西川　京子（福岡県）

有村　治子（滋賀県）

◎幹事
奥野　信亮（奈良県）
岸　信夫（山口県／外交部会長）
土屋　正忠（東京都／総務部会長）
中山　泰秀（大阪府／国防部会長）
西銘恒三郎（沖縄県）
佐藤　正久（福島県）
島尻安伊子（沖縄県）
中西　祐介（徳島県）
福岡　資麿（佐賀県／厚生労働部会長）
野村　哲郎（鹿児島県）

◎事務局長
宇都　隆史（鹿児島県）

◎事務局次長
藤丸　敏（福岡県）

遺骨収容現場を視察する安倍総理（4月14日：硫黄島）

厚生労働省 慰霊巡拝のご案内

このたび、厚生労働省主催による平成二十五年度慰霊巡拝の事業概要が発表されました。関係地域のご遺族で参加希望の方は岡山県保健福祉課援護班（電話〇八六－二二六－七三二〇／直通）までお申し込み下さい。

▼実施地域・日程等　事業概要表のとおり。（申込締切日が経過した地域は省略）

▼参加資格・費用等　実施地域における戦没者遺族で国家公務員等に関する法律等に基づき算出された旅費の三分の一が補助されます。参加資格・経費概算額等の詳細については県援護班へお問い合わせ下さい。

	実施地域	実施予定時期	実施期間	募集人員	申込締切
1	沿海地方	９月25日㈬～10月２日㈬	８日間	15名	６月14日㈮
2	インドネシア（１班、２班）	10月３日㈭～10月11日㈮	９日間	15名	６月24日㈪
3	ビスマーク・ソロモン諸島	10月19日㈯～10月26日㈯	８日間	20名	７月１日㈪
4	硫黄島（第２次）	11月12日㈫～11月13日㈬	２日間	100名	８月２日㈮
5	東部ニューギニア（１班、２班）	11月９日㈯～11月16日㈯	８日間	30名	８月２日㈮
6	ミャンマー（１班、２班）	１月24日㈮～２月２日㈰	10日間	15名	10月１日㈫
7	フィリピン（１班、２班、３班）	２月19日㈫～２月28日㈮	10日間	60名	10月18日㈮
8	硫黄島（第３次）	２月25日㈪～２月26日㈫	２日間	100名	10月25日㈮

注）実施時期、期間等は、相手国の都合等により変更することがあります。

みんなで靖國神社に参拝する国会議員の会

靖國神社例大祭期間中の四月二十三日、超党派で参拝された衆参国会議員は次のとおり。（党派別・敬称略）

議員本人参拝

▼衆議院　137人

【自民党】逢沢一郎、青山周平、秋葉賢也、秋元司、穴見陽一、安藤裕、池田佳隆、石川昭政、井上信治、井上貴博、井林辰憲、今津寛、岩田和親、衛藤征士郎、江藤拓、遠藤利明、大串正樹、大塚高司、大野敬太郎、大見正、奥野信亮、小倉將信、小田原潔、鬼木誠、梶山弘志、勝沼栄明、加藤寛治、金子一義、金子恵美、金子恭之、川田隆、管野さちこ、木内均、北村茂男、北村誠吾、木原誠二、工藤彰三、後藤田正純、小林茂樹、小松裕、坂本剛二、桜井宏、櫻田義孝、佐々木紀、佐田玄一郎、左藤章、白石徹、新谷正義、鈴木淳司、関芳弘、高市早苗、高木毅、高鳥修一、武井俊輔、竹下亘、武部新、武村展英、田中英之、田中良生、田野瀬太道、田畑裕明、津島淳、土屋品子、土屋正忠、土井亨、冨樫博之、渡嘉敷奈緒美、長坂康正、中谷真一、中村裕之、中山泰秀、西川京子、根本幸典、**橋本岳**、浜田靖一、平井卓也、平沢勝栄、福山守、藤丸敏、船橋利実、細田健一、堀井学、堀内詔子、松本洋平、三ツ林裕己、御法川信英、宮内秀樹、宮川典子、宮崎謙介、宮澤博行、宮路和明、宮下一郎、務台俊介、武藤容治、森山裕、保岡興治、簗和生、山口俊一、山口泰明、**山下貴司**、山田賢司、山田美樹、山本公一、山本有二、吉川貴盛、若宮健嗣、渡辺博道

【民主党】寺島義幸、中根康浩

【日本維新の会】石関貴史、井上英孝、今村洋史、岩永裕貴、上西小百合、遠藤敬、河野正美、坂元大輔、新原秀人、杉田水脈、園田博之、高橋みほ、田沼隆志、西田譲、西野弘一、西村眞悟、**平沼赳夫**、藤井孝男、丸山穂高、三木圭恵、三宅博、村岡敏英、山田宏、山之内毅

【みんなの党】青柳陽一郎、柿澤未途

【無所属】阿部寿一

【生活の党】鈴木克昌

▼参議院　29人

【自民党】磯﨑仁彦、岩城光英、衛藤晟一、**尾辻秀久**、加治屋義人、鴻池祥肇、小坂憲次、佐藤正久、島尻安伊子、谷川秀善、塚田一郎、中川雅治、中西祐介、野村哲郎、橋本聖子、藤川政人、松村祥史、**水落敏栄**、三原じゅんこ、山谷えり子、山本順三、吉田博美、若林健太

【民主党】金子洋一、小見山幸治、前田武志

【日本維新の会】中山恭子

【みんなの党】江口克彦

【無所属】森田高

議員代理参拝

▼衆議院　47人

【自民党】赤澤亮正、**阿部俊子**、甘利明、石破茂、伊藤忠彦、今村雅弘、江渡聡徳、小里泰弘、小渕優子、神山佐市、亀岡偉民、菅家一郎、城内実、岸信夫、木村太郎、熊田裕通、小池百合子、國場幸之助、今野智博、斎藤洋明、塩崎恭久、鈴木俊一、田中和徳、棚橋泰文、谷川弥一、田村憲久、中谷元、西村明宏、西村康稔、額賀福志郎、野田聖子、馳浩、葉梨康弘、林幹雄、林田彪、福井照、ふくだ峰之、古川禎久、保利耕輔、町村信孝、松本純、三ツ矢憲生、三原朝彦、山本拓

【日本維新の会】重徳和彦

【無所属】伊吹文明

【みんなの党】中島克仁

▼参議院　18人

【自民党】青木一彦、有村治子、石井準一、石井浩郎、大家敏志、金子原二郎、佐藤信秋、中曽根弘文、長谷川大紋、林芳正、松村龍二、松山政司、山本一太

【新党改革】荒井広幸

【日本維新の会】片山虎之助

【無所属】大江康弘、自見庄三郎、山崎正昭

厚生労働省主催 遺骨帰還事業参加者を募集

日本遺族会では毎年、厚生労働省が主催する遺骨帰還事業への参加者派遣協力を行っており、平成二十五年度事業実施概要の発表を受けて本年度も参加者を募集している。募集要項は次のとおりです。

▼実施概要　下表のとおり。

▼参加資格　①戦没者の遺児又は孫等で健康状態が良好な方。②遺族会の会員登録をしている七十五歳未満の方。

▼お申し込み　各地域派遣出発日の一カ月半前までに岡山県遺族連盟へ。

※日程は現地事情等により変更、延期、中止、追加となる場合があります。

地　域	実施期間等	定　員
沿海地方①	７／17～８／１	３名
ハバロフスク地方	７／22～８／７	３名
イルクーツク州	７／22～８／７	３名
沿海地方②	８／21～９／５	３名
モンゴル（ノモンハン）	８／21～９／５	２名
トラック諸島	10／14～10／29	２名
東部ニューギニア	１／15～１／30	３名
ビスマーク・ソロモン諸島	３／３～３／14	３名
硫黄島（通常派遣）	年間12回	５名程度
〃　（特別派遣）	年間４回	５名程度
〃　（開削調査・立会）	年間７回	２名程度

ビスマーク諸島地域慰霊友好親善訪問団
「お父さんへ」

笠岡市山口
谷本正義

お父さんが命を落として六十九年が経ってしまいました。やっとラバウルの地に来て、線香を手向けることが出来ました。人と人の殺し合いの最前線で、さぞかし辛い目に遭われ、無念の気持ちで一杯だったことでしょう。

東京の家にお父さんの戦死公報が入った時、私はお母さんの膝の上で海苔巻を食べておりました。四歳だった私の顔に、お母さんの涙がポタポタ落ちてきたことを今でも鮮明に覚えています。

昭和二十年、お母さんは兄、姉、私を連れてお父さんの故郷・岡山に帰って参りましたが、健在だったお祖父さん、お祖母さんは、しばらくして亡くなりました。

昭和二十二年、農地改革が施行され、我が家の田地であった小作地は、ただ同然に没収され、その日の食べ物にも事欠く日々が続きました。私が小学校五年の時、とうとうお母さんまで亡くなってしまいました。

その後、我々兄弟は別れ別れに暮らすことになってしまいました。それぞれ三人、歯を食いしばって頑張って参りましたが、残念なことに兄は昨年、辛かった日々のことを語り合うこともなく亡くなってしまいました。

私は二人の子供に恵まれ、五人の孫もおります。息子一家はすぐ傍に家族五人で住んでおり、孫たちも色々なことを話してくれます。横浜に住む孫は、現在、アメリカの高校で学んでおりますが、帰国のたびに靖國神社にお参りしているそうです。先日も、「パプアニューギニアの写真を沢山見せて」と頼まれました。

お父さん、私は幸せに暮らしています。どうか、安心して下さい。

幸せな日々に思うことは、今後絶対あのような争いがあってはならないということです。ありがとうございました。

父に追悼の言葉を捧げる谷本さん
（２月20日：ラバウル）

岡山県遺族連盟外国地域慰霊巡拝事業
西部ニューギニア慰霊巡拝のご案内

岡山県遺族連盟では毎年、県補助事業により故郷遠い外地で戦没された日本軍将兵の苦難の戦いを偲び御霊をお慰めするため、旧戦域の慰霊巡拝を行っています。

平成二十五年度は多くの本県出身将兵が戦没された西部ニューギニア地域（インドネシア）を七日間の日程で訪問し、現地で墓参・慰霊祭を執り行います。

祖国帰還叶わず倒れられたご英霊をお慰めしたいと存じますので、関係ご遺族は勿論のこと、多くの皆様方のご参加をお待ちいたしております。

目次	月日	地名	時間(現地)	交通機関	行程
1	8/23(金)	岡山駅西口発 関西空港着 関西空港発 デンパサール着 デンパサール発 ウジュンパンダン着	5：00 8：35 11：00 16：50 19：45 21：05	定期バス GA 883 GA 675 	リムジンバスで関西空港へ 着後、出国手続き ガルーダ航空でバリ島デンパサールへ 着後、インドネシア入国手続き 国内線でウジュンパンダンへ ･･･機中泊
2	8/24(土)	ウジュンパンダン発 ビアク着	1：15 5：10 終日	GA 650 専用車	国内線でビアク島へ 着後、ホテルで休憩 【ビアク島周辺慰霊巡拝】 第二次世界大戦 慰霊碑で追悼式　･･･ビアク泊
3	8/25(日)	ビアク発 ジャヤプラ着 ジャヤプラ発 マノクワリ着	5：55 7：05 9：30 10：55 午後	GA 650 SJ 585 専用車	国内線でジャヤプラへ 国内線でマノクワリへ 着後、ホテルで休憩 【マノクワリ周辺慰霊巡拝】 ･･･マノクワリ泊
4	8/26(月)	マノクワリ	終日	専用車	【マノクワリ周辺慰霊巡拝】 ･･･マノクワリ泊
5	8/27(火)	マノクワリ発 ウジュンパンダン着 ウジュンパンダン発 デンパサール着	10：05 12：55 16：30 17：50	SJ 585 専用車 SJ 585 専用車	国内線でウジュンパンダンへ 着後、日本軍将兵戦没者慰霊碑へ 国内線でバリ島デンパサールへ 着後、ホテルへ ･･･デンパサール泊
6	8/28(水)	バリ島	終日	専用車	バリ島内視察 夕刻、空港へ
7	8/29(木)	デンパサール発 関西空港着 関西空港発 岡山駅西口着	0：35 8：30 11：35 15：10	GA 882 定期バス 	バリ島よりガルーダ航空で関西空港へ 着後、入国手続き リムジンバスで岡山へ 着後、解散

◎参加経費　298,000円也（遺族会々員／二人一室の経費）
注１）その他の方は30,000円の追加経費でお受けします。
注２）燃油費及び空港使用税が別途必要。旅行傷害保険加入は任意です。

◎募集人員　20名（但し、定員になり次第締切ります）
◎お申し込み　６月21日㈮までに下記へお申し込み下さい。
〒703-8272　岡山市中区奥市３-22「岡山県遺族連盟」
電話086-271-7175
※上記の日程は交通機関等の都合により変更になる場合があります。

フィリピン地域慰霊友好親善訪問団に参加して

美作市川北
冨士川光子

昨年の十一月十五日から二十一日の間、フィリピン地域慰霊友好親善訪問団に兄と参加させていただき、父の墓参を行って参りました。昨年の夏、八月頃に兄からフィリピンの墓参があると電話があり、主人の勧めもあって参加することができました。

父はサグナイ方面カタンドドウフネス島のビラクと云う場所で、私が生まれて四カ月後に戦死しており、私は写真でしか父の顔を知りません。しかし、何時も父のことが心から離れず、一度は父の亡くなった場所へ行って父に会いたいと思っておりました。

現地の慰霊祭では、祭壇に母の写真や父が好きだったお酒をお供えし、一緒に参加された方々からもお経を上げていただきました。追悼文を読み上げている最中は涙が溢れて止まりませんでした。いつも明るい性格の兄も胸に込み上げてくるものがあったようです。

また、日本政府建立の慰霊碑での盛大な合同慰霊祭、そして現地の小学校や病院の訪問など貴重な体験をさせていただき、誠に感謝に尽きません。

父の慰霊祭を行った浜辺の砂を持って帰り、母のお墓に納めました。何か心の中が軽くなったようです。この年になって、父の亡くなった場所で兄と二人一緒に父の供養ができたことを嬉しく思います。

行動を共にした遺児の皆様方、ご尽力をいただいた関係者の方々に心からお礼申し上げます。

香川県から参加された兄・藤原さんと共に慰霊祭を終えた冨士川さん（前列）

春季岡山県戦没者慰霊行事
英霊に感謝し平和希求を誓う

五月五日、六日の両日、恒例の春季戦没者慰霊行事が新緑鮮やかな護國神社で執り行われ、県下各地から約二千五百人が参列した。護國神社には明治から先の大戦にわたり尊い命を国に捧げられた郷土出身戦没者五万六千七百十八柱の御霊がお祀りされている。

五日は岡山県戦没者顕彰会（会長・内山登県議会議長）主催により県戦没者慰霊祭が執り行われ、木幡浩岡山県副知事をはじめ国会議員、県議会議員ら各界代表が神前に玉串を捧げ、国難に殉じた郷土出身戦没者の御霊をお慰めし、平和希求をお誓いした。

また、翌六日には県護國神社春季例大祭が執り行われ、終日、大勢の参拝者で賑わった。

参拝者受付・交通整理・湯茶接待等、早朝からご奉仕をいただきました関係者の皆様方にお礼申し上げますと共に、ご列席を賜りました各界代表の皆様には、今後ともご英霊の慰霊顕彰にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

両日の慰霊行事に参列をいただきました各界代表の方々は次のとおり。

（順不同・敬称略）

▼岡山県副知事
木幡　浩

▼岡山県議会議長
内山　登

▼国会議員
逢沢　一郎
平沼　赳夫（代理）
加藤　勝信（代理）
阿部　俊子
橋本　岳
山下　貴司
池田　道孝（代理）
津村　啓介
柚木　道義
片山虎之助

▼岡山県議会議員
戸室　敦雄
千田　博通
古山　泰生
河本　勉
岡崎　豊
渡辺　英気
岸本　清美
伊藤　文夫
波多　洋治
神宝　謙一
蜂谷　弘美

祭儀後、参列者に挨拶する各界代表（5月5日）

海外慰霊巡拝の写真展（ミャンマー方面）

遠藤　康洋
浅野　實
小林　健伸
太田　正孝
中塚　周一
小林　義明
佐藤　真治
江本　公一
渡辺　吉幸

▼自民党岡山県参議院選挙区第一支部長
石井　正弘（前岡山県知事）

▼岡山県町村会会長
河島　建一（久米南町）

▼市町村長
吉村　武司（備前市）

▼市町村議会議長
森岡　聰子（笠岡市）

▼市町村議会議員
松島　重綱（岡山市）
和気　健（〃）

▼岡山県神社庁副庁長
藤山知之進
岡本　巖

▼岡山県偕行会会長

遺族会の動き

平成二十五年五月行事表

5日　県戦没者春季慰霊祭（県護國神社）
6日　倉敷市児島戦没者慰霊祭（中山忠魂碑前）
8日　県護國神社春季例大祭（県護國神社）
11日　津山市二宮地区戦没者慰霊祭（高野神社境内）
13日　倉敷市倉敷遺族連合会総会（倉敷市役所）
14日　高梁市高梁地区戦没者追悼式（高梁市総合福祉C）
15日　瀬戸内市遺族連合会役員会（牛窓町公民館）
16日　都窪郡早島町遺族会総会（早島町中央公民館）
17日　日遺女性部幹事会（旧九段会館）
19日　総社市遺族連合会役員総会（総社市総合福祉C）
20日　備前市遺族連合会総会（備前市役所）
21日　和気郡遺族連合会役員総会（和気交通公園研修室）
28日　倉敷市児島遺族連合会総会（児島市民交流C）
29日　美作地区戦没者招魂祭（津山雇用労働C）
31日　井原市戦没者追悼式（井原市民会館）
日遺第一回評議員会（靖國会館）
遺家族議員協議会懇親会（東京・Hグランドパレス）
日遺支部事務局長会議（旧九段会館）
笠岡市遺族連合会定期総会（笠岡市老人福祉C）
真庭市遺族連合会総会（久世公民館）
岡山市西大寺遺族連合会女性部総会／お母様に感謝する会（玉野市内）

平成二十五年六月行事表

1日　玉野市遺族連合会総会（玉野総合福祉C）
3日　浅口市郡遺族連合会評議員会（鴨方町内）
新見市遺族連合会役員総会（新見市総合福祉C）
4日　小田郡矢掛町戦没者追悼式（農村環境改善C）
5日　高梁市川上町戦没者慰霊祭（県護國神社）
10日　県連盟正副理事長会議（県連盟会議室）
12日　新見市美穀地区戦没者慰霊祭（県護國神社）
久米郡美咲町遺族連合会役員総会（中央ふれあいC）
14日　県連盟女性部会議（いさお会館）
18日　県連盟第一回理事会（県連盟大会議室）
久米郡久米南町戦没者慰霊祭（県護國神社）
23日　沖縄平和祈願慰霊大行進（沖縄県）
28日　県連盟第一回評議員会（県連盟大会議室）
29日　岡山市戦没者追悼式（岡山市民会館）
県連盟第二回理事会（県連盟大会議室）

平成二十五年七月行事表

4日　参議院議員選挙公示（予定）
7日　津山市久米地区戦没者慰霊祭（県護國神社）
16日　県戦没者遺族慰霊研修事業（東京都内）一泊
21日　参議院議員選挙投票（予定）